

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 167 2014.2.23 連絡先 402-1622 >

にぎやかに 新春のつどい開催

15日(土)、前日の雪も消え、雨もぎりぎりやんで、たくさんの方が参加してください、にぎやかに新春のつどいが行われました。あいさつでは、かとう直人さんが県議会に向けての思いを熱く語りました。

素敵な踊りと楽しい手品などに時間を忘れ、“みんなで歌おう”では時間が足りなくなりました。最後に、共産党躍進のために「がんばろう」と声を合わせ、閉会しました。ありがとうございました。



かとう直人さんを真ん中に、“森のこびと”を踊る後援会のみなさん

議会が始まります

下表は日程案です。

日	会 議	
25(火)	本会議	議案説明(補正分)
26(水)	"	質疑・委員会付託
27(木)	常任委員会	
28(金)	休会	
3(月)	本会議	議案説明(当初分)等
4(火)	"	一般質問
5(水)	"	"
6(木)	"	"
7(金)	"	"
10(月)	"	" 委員会付託等
11(火)	常任委員会	
12(水)	"	
13(木)	"	
14(金)	"	
17(月)	特別委員会	
18(火)	"	
19(水)	休会	
20(木)	本会議	討論・採決等

みち子のひとりごと お役御免

ある日、持っているカバンにジャンパー(実はユニクロ)のなかのダウンらしきものがたくさんついていました。椅子に座ると、やはり羽毛状のものがまわりに舞っています。変だなと思っていたら、原因がわかりました。ジャンパーの裾のほうに穴が開いていてダウンが出てきたのです。何で穴が??? 熱で縮んであいたような穴: あ! 「寒い寒い」と着たままストーブに当たったときに触れたんだ!

出てこないように奥のほうまで押し込んで、ふわふわのダウンは知らない間にできて回りに漂っています。縫おうにも針を刺すとそこがまた穴になります。応急処置でセロハンテープを貼りましたが、そのままだけはあまりです。愛用3年目のユニクロはあえなくお役御免となりました。熱に弱い素材、ストープには気がつけまじょう。



秘密保護法廃止へ

しんぶん赤旗日刊紙より

刑罰権の乱用許す規定

秘密保護法では、たとえば「共謀」は秘密の漏えいや不正取得を話し合っただけで合意すれば処罰されることになり、まさに「心の中」まで対象となります。日常生活の監視や盗聴、おとり捜査など被疑者の内心にまで踏み込んだ違法な情報収集が想定

されます。思想・良心の自由がじゅうりんされ、実行為を処罰するという刑法の原則が崩れてしまいます。行為を罰する場合でも秘密保護法では犯罪とされる行為が不明確で、刑罰権が乱用されるおそれがあります。「デモ行為を「テロ行為と本質において変わらない」という自民党の石破幹

事長の発言がそれを暗示しています。用語の定義一つでどうにも解釈できる漠然・不明確な刑事法は違憲立法そのものです。戦前のような官憲による人身の自由への抑圧を徹底的に排除するため、戦後は、処罰の場合には犯罪とされる行為の内容と刑罰を明確に定めておかなければならないということが原則になりました（憲法31条）。これに真つ向から反しています。

「めざす会」のこと

橋本車椅子訴訟とは？

前回、橋本車椅子訴訟の続きです。橋本市が一旦は車椅子の支給を決定しておきながら、どうして決定を撤回したのか？裁判では原告の上田さんは訴えます。15歳から使っている電動車いすをなぜ認めないのか？ 万が一の事故を想定して不支給にするというなら、すべての福祉が萎縮する。障害者総合支援法の目的は「自立をめざす」福祉サービスをうたい、



自分の電動車いすは自立に合致する。私たち「めざす会」は、4年前に政府と結んだ「基本合意」の文言にある「基本的人権に基づいた福祉制度」の実現をめざす会です。ですからこの橋本車椅子訴訟は、福祉は権利として保障すべきものという趣旨を司法の場で改めて認めさせる大きな意義があると思います。再度のおしらせですが、3月4日第8回弁論（証人尋問）、同月7日第9回弁論（証人尋問）があります。新庁舎となった和歌山地裁でいずれも10時30分から。傍聴者の多いほど勝訴に近づきます。おいでください。どなたでも予約なしでオッケーです。

こんにちは加藤なおとです

フクシマを忘れない！ 原発ゼロへ 和歌山3.9アクション

2014年3月9日（日）10時～ 和歌山城西ノ丸広場 参加無料

全体集会 中川美保さんと仲間のサクソフォン演奏
福島からの発言
参加団体 1分間アピール

ステージ企画 バンド演奏
震災の歌

ブース企画 模擬店・展示・フリマ・工作教室など
人形劇「チボリーノの冒険」
エコかるた

主催：フクシマを忘れない！ 原発ゼロへ
和歌山3.9アクション実行委員会